



一般社団法人日本遠隔医療学会

平成 25 年度定時総会議案書

日時	平成 25 年 6 月 29 日 (土) 14 : 00 ~ 15 : 30
場所	東京都千代田区神田淡路町 2-9 お茶の水ホテルジュラク [phone] 03-3251-7222 / [fax]03-3251-7447
アクセス	<a href="http://www.hotel-juraku.co.jp/ocha/access/index.html#akiba">http://www.hotel-juraku.co.jp/ocha/access/index.html#akiba</a> JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅「聖橋口」より徒歩 2 分 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅「B2 出口」より徒歩 2 分 東京メトロ丸の内線「淡路町」駅「A5 出口」より徒歩 4 分 都営地下鉄 新宿線「小川町」駅「A5 出口」より徒歩 4 分 JR 山手線・京浜東北線「秋葉原」駅「電気街口」より徒歩 6 分 つくばエクスプレス「秋葉原」駅「A1 出口」より徒歩 10 分
審議事項	第 1 号議案 平成 24 年度 (第 2 期) 活動報告 第 2 号議案 平成 24 年度 (第 2 期) 決算報告 第 3 号議案 平成 25 年度 (第 3 期) 活動計画 第 4 号議案 平成 25 年度 (第 3 期) 予算 第 5 号議案 平成 25 年度 ~ 26 年度の理事選任

総会に引き続き理事会及び運営委員会を開催します

理事会	6 月 29 日 15 : 45 ~ 16 : 15	代表理事選任等
運営委員会	6 月 29 日 16 : 30 ~ 17 : 45	第 1 部
	6 月 29 日 18 : 00 ~ 20 : 00	懇親会 (参加費無料)
	6 月 30 日 09 : 00 ~ 11 : 30	第 2 部

## 第1号議案 平成24年度（第2期）活動報告

### I 学術活動

#### 1. 日本遠隔医療学会雑誌の発行

以下のごとく、平成24年度は2冊の日本遠隔医療学会雑誌第8巻を発行した。

日本遠隔医療学会雑誌 第8巻1号 平成24年7月 450部

日本遠隔医療学会雑誌 第8巻2号 平成24年9月 600部

なお、編集委員会の名簿は以下のとおり。

委員長	石塚 達夫	岐阜大学
委員	新井 桃子	NPO法人 medical-e.net
	酒巻 哲夫	群馬大学
	東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学
	長谷川 高志	群馬大学
	森田 浩之	岐阜大学

#### 2. 平成24年度日本遠隔医療学会学術大会 JTTA2012 の開催

以下のごとく、平成24年度日本遠隔医療学会学術大会を開催した。

会場 兵庫県神戸市 シーサイドホテル舞子ビラ神戸

会期 平成24年9月29日（土）、30日（日）

大会長 辻 正次（兵庫県立大学）

来場者数 合計 294名

発表演題数 47 演題

企業展示 18社

優秀論文 5編

以下の5編を優秀論文として表彰した。

(1) 西口 周（京都大学大学院）学生会員

スマートフォンを用いた関節リウマチ患者のライフログ共有システムの開発

(2) 菱谷 隆（埼玉県立小児医療センター）正会員

埼玉県東部の胎児遠隔診断システムの構築（第3報）

-産科施設との医療連携へ及ぼした効果-

(3) 小笠原 敏浩（岩手県立大船渡病院）正会員

災害にも強い地域連携型周産期医療情報ネットワークシステム “いーはとーぶ”

(4) 明松 祐司（大阪大学）正会員

テレケアの医療費削減効果：PSMを用いたアプローチ

(5) 長谷川 高志（群馬大学医学部附属病院）正会員

訪問診療における遠隔診療の効果に関する多施設前向き研究

### 3. 平成 24 年度 Spring Conference 2013 の開催

以下のごとく、平成 25 年度日本遠隔医療学会 Spring Conference を開催した。

会場 東京都文京区 全国家電会館  
会期 平成 25 年 2 月 15 日（金）、16 日（土）  
来場者数 85 名  
発表演題数 企画演題 8 題、一般演題 11 題

### 4. 第 32 回医療情報学連合大会における共同企画

以下のごとく、第 32 回医療情報学連合大会における共同企画を開催した。

名称 遠隔医療の推進、僻地や自宅医療、災害復興への展望  
開催日 平成 24 年 11 月 16 日  
座長 本多正幸（長崎大学）、酒巻哲夫（群馬大学）

### 5. 第 18 回 ISfTeH 国際会議（国際遠隔医療学会）の開催準備

以下のごとく、平成 25 年度に開催する国際遠隔医療学会開催の準備を進めた。

#### (1) Med-e-Tel 2013 に出展

4 月 10 日～12 日、ルクセンブルクで開催された、Med-e-Tel 2013（主催：IS f TeH）に、日本遠隔医療学会としてはじめて展示ブースを出展した。これは、本年 10 月 18 日～19 日に高松市で原量宏本会会長を大会長として開催される JTTA2013 および The 1 8 t h S f T e H International Conference in Japan の PR のためである。Med-e-Tel 2013 の本会展示ブースには、今年秋の学術大会・国際会議のポスターを掲出・配布した。また、本会から原量宏会長、辻正次理事、尾形優子さんの 3 名が参加し、学術発表も実施した。

#### (2) 国際学会ホームページの開設

平成 25 年 2 月 1 日に第 18 回 ISfTeH 国際会議のホームページ（英文）を開設し、運用を開始した。  
URL は <http://j-telemed-s.jp/isfteh18/> である。

#### (3) PayPal 社にアカウント開設

国際学会の参加費収納に収納のため、PayPal 社（本社：米国）の決済サービスを利用することとして、同社に日本遠隔医療学会のアカウントを開設した。

#### (4) 実行委員会の発足

国際遠隔医療学会実行委員会を発足した。メンバーは以下のとおり。

委員長	東福寺幾夫	高崎健康福祉大学
委員	三瓶 宏一	NPO 法人インド福祉村協会
	中島 直樹	九州大学
	十蔵寺 寛	東海大学
	土橋 康成	ルイ・パストゥール医学研究センター
	三浦 秀史	禁煙マラソン
	児玉 直樹	高崎健康福祉大学

## II 普及活動

### 1. 普及委員会

普及委員会を中心として、普及活動を推進した。普及委員会名簿は以下のとおり。

委員長	長谷川 高志	群馬大学
委員	岩澤 由子	群馬大学
	岡田 宏基	香川大学
	柏木 賢治	山梨大学
	郡 隆之	利根中央病院
	坂田 信裕	獨協医科大学
	坂庭 一彦	パナソニックヘルスケア
	酒巻 哲夫	群馬大学
	辻 正次	兵庫県立大学
	東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学
	松井 英男	川崎高津診療所
	森田 浩之	岐阜大学
	米澤 麻子	NTT データ経営研究所

### 2. 遠隔診療教科書の発行

以下のごとく、遠隔診療の教科書を出版した。

表題	遠隔診療実践マニュアル 在宅医療推進のために		
監修	一般社団法人日本遠隔医療学会		
	編集委員：石塚達夫・酒巻哲夫・長谷川高志・森田浩之		
出版社	篠原出版新社	発行日	平成 25 年 3 月 5 日
価格	3,360 円（税込み）	ISBN	978-4-88412-363-5

### 3. 日本医師会「医の倫理の基礎知識」

平成 25 年 3 月に日本医師会より「医の倫理の基礎知識」に「遠隔医療」の執筆依頼があり、普及委員会を中心に、原稿を作成した。最終的には運営委員会の承認を経て平成 25 年 5 月に日本医師会に提出した。「遠隔医療」は日本医師会ホームページに掲載されている。

URL は <http://www.med.or.jp/doctor/member/001014.html> である。

### 4. 特定非営利活動法人日本遠隔医療協会の設立について

以下のごとく、遠隔医療の普及を目的とする特定非営利活動法人日本遠隔医療協会が設立された。

法人の名称	特定非営利活動法人 日本遠隔医療協会		
	英文名称	Japan Telemedicine Society	略称 JTS
設立年月日	平成 24 年 8 月 1 日	所在地	群馬県高崎市
代表者	長谷川 高志	代表理事	ホームページ <a href="http://j-telemed-s.jp/">http://j-telemed-s.jp/</a>
主な事業	遠隔医療に関わる教育研修、調査研究、書籍の出版		

### Ⅲ 学会組織の運営

#### 1. 運営委員・幹事会員・役員名簿

平成 23～24 年度の運営委員、幹事会員、役員は以下のとおりであった。

番号	幹事会員任期	役員	氏名	所属
1	H26 年度まで	代表理事・会長	原 量宏	香川大学・徳島文理大学
2		理事・副会長	酒巻 哲夫	群馬大学医学部附属病院
3		理事	太田 隆正	太田病院
4		理事	郡 隆之	利根中央病院
5		理事	十蔵寺 寛	東海大学医学部
6		理事	東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学健康福祉学部
7		理事	長谷川 高志	群馬大学医学部
8		理事	森田 浩之	岐阜大学医学部
9		理事	横井 英人	香川大学医学部附属病院
10		理事	吉田 晃敏	旭川医科大学
11	H24 年度まで		新井 桃子	NPO 法人 medical-e.net
12			石塚 達夫	岐阜大学大学院医学系研究科
13			岡田 宏基	香川大学医学部
14			鎌田 弘之	盛岡赤十字病院
15			坂庭 一彦	パナソニックヘルスケア株式会社
16			辻 正次	兵庫県立大学大学院
17			新田 幸恵	西会津町役場
18			廣川 博之	旭川医科大学病院
19			本多 正幸	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
20			八幡 勝也	住田病院
21	非幹事会員		明松 祐司	大阪大学
22			小笠原 敏浩	岩手県立大船渡病院
23			柏木 賢治	山梨大学
24			児玉 直樹	高崎健康福祉大学
25			近藤 博史	鳥取大学
26			滝沢 正臣	信州大学
27			土橋 康成	日本テレパソロジー・VM 研究会
28			永井 優子	日本ルーラルナーシング学会
29			三浦 秀史	禁煙マラソン
30			監事	吉井 宏文

※運営委員・田代祐基氏(帯山中央病院)は平成 24 年にご逝去。

## 2. 総会の開催

総会は以下のとおり開催した。

平成 24 年度定時総会	平成 24 年 6 月 24 日	東京	
平成 24 年度臨時総会	平成 25 年 3 月 8 日	東京	定款改定

## 3. 定款の改定

改定前	改定後
第 6 7 条 この法人の会費は、次に掲げる額とする。理事会で徴収を決定するまでの間は入会金を徴収しない。	第 6 7 条 この法人の会費は、次に掲げる額とする。理事会で徴収を決定するまでの間は入会金を徴収しない。
幹事会員 年会費 12,000 円	幹事会員 年会費 12,000 円
正会員 年会費 8,000 円	正会員 年会費 8,000 円
賛助会員 年会費 一口 10,000 円 (3 口以上)	賛助会員 年会費 一口 10,000 円 (3 口以上 <u>5</u> 口以下)
学生会員 年会費 4,000 円	学生会員 年会費 4,000 円

改定の理由

一般社団法人日本遠隔医療学会として、国際会議開催に伴う海外参加者からの参加費の收受のため、クレジットカードによる決済能力が必要となった。そこで、国際的なクレジット決済サービスを提供している PayPal 社に法人アカウントを申請した。しかし同社コンプライアンス部門より本会の賛助会費に上限が設定されていないことが指摘され、決済サービスの提供を拒絶された。同社サービスを利用するため、同社の助言に従い、本会賛助会費上限額を 5 口 5 万円とする。

## 4. 理事会の開催

理事会は以下のとおり開催した。

第 1 回理事会	平成 24 年 6 月 24 日	東京	定時総会議案書審議
第 2 回理事会	平成 24 年 12 月	通信	JTTA2012 からの寄付受入れ
第 3 回理事会	平成 25 年 2 月 22 日	東京	定款変更・選球管理委員選任

## 5. 運営委員会の開催

運営委員会は以下のとおり開催した。

第 1 回運営委員会	平成 24 年 6 月	通信	周産期分科会設立承認
第 2 回運営委員会	平成 24 年 6 月	通信	投稿規程等改定承認
第 3 回運営委員会	平成 24 年 7 月 21 日	東京	夏季研修会を兼ねて
第 4 回運営委員会	平成 24 年 9 月 30 日	神戸	JTTA2012 会場にて開催
第 5 回運営委員会	平成 24 年 12 月 1 日	東京	
第 6 回運営委員会	平成 25 年 2 月 16 日	東京	SC2013 会場にて開催

## 6. 特別功労表彰

本会運営委員会の承認を得て、以下のごとく新井桃子編集委員に、原量宏会長より「功労賞」と記念品を贈呈しました。

表彰年月日：平成 24 年 9 月 30 日

表彰理由：本会編集委員として、日本遠隔医療学会雑誌の編集に献身的に従事され、本会の発展に絶大なる貢献をいただいたこと。

## 7. 会員の状況

(1) 平成 25 年 3 月 31 日現在会員数

幹事会員	20 名	(H23 年度末 20 名)
正会員	350 名	(H23 年度末 448 名)
学生会員	10 名	(H23 年度末 22 名)
賛助会員	18 社	(H23 年度末 18 社)

(2) 平成 24 年度新規入会者 49 名 (名簿は当日総会会場にて回覧します)

(3) 平成 24 年度退会者 110 名 (名簿は当日総会会場にて回覧します)

## 8. ホームページの運用

日本語及び英語のホームページを運用した。

日本語ページ URL <http://jtta.umin.jp/index.php>

英語ページ URL <http://jtta.umin.jp/eng/index.php>

なお、平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月まで (1 年間) のお知らせ掲載数は、以下のとおりであった。

日本語ページ 39 編

英語ページ 3 編

## 第 2 号議案 平成 24 年度 (第 2 期) 決算報告

### 1. 平成 24 年度収支および棚卸資産の概要

#### (1) 収支の概要 (別紙、資料 2-1 H24 予算決算対比参照)

収入 会費収入は予算を 280 千円超過達成。(未納過年度分 456 千円。)

参加費収入は 370 千円未達。

学会誌事業収入は 90 千円超過。

その他収入は 103 千円の超過達成。(JTТА2012 実行委員会から 100 千円の寄付。)

事業費収入全体では、103 千円の超過達成。

支出 事業費は 264 千円の超過 (Med-e-Tel 出展 465 千円)、学会誌事業も 227 千円超過。

管理費は 645 千円の未達。(ナイジェリア国際学会派遣中止で-600 千円)

事業支出全体では、-150 千円。

収支 事業収支は 254 千円の黒字。

次年度繰越金 1,923 千円。

#### (2) 棚卸資産の概要

不良在庫の廃棄 過大な学会雑誌バックナンバーの在庫の一部を廃棄した。

廃棄金額は 646 千円。

棚卸資産残高 期末残高は 454 千円。

### 2. 収支報告、監査報告

#### (1) 平成 24 年度決算報告書 (別紙、資料 2-2 決算報告書参照)

財産目録

収支報告書

#### (2) 平成 24 年度財務報告書 (別紙、資料 2-3 財務報告書参照)

貸借対照表

収支計算書

#### (3) 監査報告書 (別紙、資料 2-4 監査報告書参照)



## 第3号議案 平成25年度(第3期)活動計画

### 1. 学術活動

#### (1) 学会雑誌発行

日本遠隔医療学会雑誌 9巻1号 平成25年6月発行 500部程度

日本遠隔医療学会雑誌 9巻2号 平成25年9月発行 650部程度

#### (2) 学術集会開催

平成25年度日本遠隔医療学会学術大会 (JTTA2013)

大会長 原 量宏 (香川大学・徳島文理大学)

実行委員長 横井英人 (香川大学)

開催日 平成25年10月18日(金), 19日(土)

会場 香川県高松市 サンポートホール高松

The 18<sup>th</sup> ISfTeH International Conference in Japan

JTTA2013と同時開催、ISfTeHと共同開催

大会長 原 量宏 (香川大学・徳島文理大学)

実行委員長 東福寺幾夫 (高崎健康福祉大学)

第33回医療情報学連合大会における共同企画

開催日 平成25年11月21日(木)～23日(土)

会場 神戸市 神戸ファッションマート

担当 長谷川高志

JTTA Spring Conference 2014

開催日 平成25年2月21日(金)、22日(土)

会場 東京都文京区 全国家電会館

### 2. 組織および会員

#### (1) 幹事会員選挙(実施済み)

幹事会員の半数を改選する選挙を実施する。

選挙の告示 平成25年4月1日(月)

候補者推薦および立候補受付 平成25年4月3日(水)～17日(水)

候補者公示(HP掲載) 平成25年4月19日(金)

投票用紙発送 平成25年4月24日(水)

投票 平成25年4月25日(木)～5月7日(火)

開票 平成25年5月7日(火)

当選通知(メール) 平成25年5月10日(金)

就任辞退/承諾(FAX・メール) 平成25年5月10日(金)～20日(月)

会員選出幹事会員確定 平成25年5月20日(月)

理事会指名幹事会員決定 平成25年5月20日(月)～27日(月)

幹事会員名簿は以下のとおりである。

(任期別・会員番号順)

任期	氏名	所属
～H26	吉田 晃敏	旭川医科大学 学長
	酒巻 哲夫	群馬大学医学部医療情報部
	東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療情報学科
	原 量宏	徳島文理大学保健福祉学部臨床工学科
	郡 隆之	利根中央病院
	長谷川 高志	群馬大学医学部附属病院
	太田 隆正	太田病院
	十蔵寺 寛	東海大学医学部救命救急医学中島研究室
	横井 英人	香川大学医学部附属病院 医療情報部
	森田 浩之	岐阜大学大学院医学系研究科総合病態内科学分野
～H28	鎌田 弘之	盛岡赤十字病院
	廣川 博之	旭川医科大学附属病院経営企画部
	坂庭 一彦	パナソニックヘルスケア株式会社メディコムビジネスユニット
	本多 正幸	長崎大学医学部医療情報部
	新井 桃子	NPO 法人 medical-e.net
	近藤 博史	鳥取大学医学部附属病院医療情報部
	新田 幸恵	西会津町役場健康福祉課
	坂田 信裕	獨協医科大学 基本医学 情報教育部門
	坂本 明史	沖電気工業株式会社 研究開発センター
	渡辺 みか	東北大学病院病理部

(2) 理事会

平成 25 年度定時総会にて、理事を選任する。

(3) 運営委員会

平成 25 年 5 月の第 2 回理事会において、運営委員以外に以下の 14 名が運営委員に指名された。

氏名	所属	氏名	所属
明松 祐司	大阪大学大学院経済学研究科	石塚 達夫	岐阜大学
小笠原敏浩	岩手県立大船渡病院	岡田 宏基	香川大学
柏木 賢治	山梨大学	亀井 智子	聖路加看護大学
児玉 直樹	高崎健康福祉大学	鈴木 亮二	群馬大学
辻 正次	兵庫県立大学	土橋 康成	日本テレパソロジー・VM 研究会
永井 優子	日本ルーラルナーシング学会	本間 聡起	杏林大学
三浦 秀史	禁煙マラソン／日本禁煙科学	八幡 勝也	住田病院

(4) 会員

会員の新規入会を促進し、会費の確実な収納を図る。

### 3. 運営

#### (1) 総会

定時総会 平成 25 年 6 月 29 日 (日)・東京

#### (2) 理事会

第 1 回理事会 (臨時) 平成 25 年 5 月・通信

第 2 回理事会 (臨時) 平成 25 年 5 月・通信

第 3 回理事会 (定期) 平成 25 年 6 月・通信

第 4 回理事会 (定期) 平成 25 年 10 月 18 日 (金) または 19 日 (土)・高松

第 5 回理事会 (定期) 平成 26 年 2 月 19 日 (金) または 20 (土)・東京

#### (3) 運営委員会

第 1 回運営委員会 平成 25 年 6 月 29 日 (土)、30 日 (日)・東京

第 2 回運営委員会 平成 25 年 10 月 29 日 (土)、30 日 (日)・神戸

第 3 回運営委員会 (研修会) 平成 26 年 12 月 7 日 (土)・東京

第 4 回運営委員会 平成 26 年 2 月 21 日 (金)、22 日 (土)・東京

#### (4) 財務・会計 健全な財政状況を維持する。

### 4. 分科会

分科会活動状況を把握・支援し、活性化に努める。

### 5. 国際活動

#### (1) Med-e-Tel2013 出展

4 月にルクセンブルクで開催される Med-e-Tel2013 に出展し、日本で開催する ISfTeH 国際会議の PR を行う。(実施済み)

#### (2) 人的関係の強化

国際会議 (The 18<sup>th</sup> ISfTeH International Conference in Japan) を機会として、海外の研究者・事業者等との人的関係を強固なものとする。

#### (3) 英文ホームページによる情報発信

英文ホームページの運営を強化し、情報発信を強化する。

### 6. 普及・広報活動

#### (1) NPO 法人日本遠隔医療協会への協力

日本遠隔医療協会の活動を支援する。

#### (2) ホームページの充実

ホームページにタイムリーに記事を掲載し、情報発信を行う。

#### (3) Telemedicine in Japan の発行

日本の遠隔医療の状況を把握できるよう、” Telemedicine in Japan “を発行する。これを英訳し、ホームページに掲載する。

## 第 4 号議案 平成 25 年度（第 3 期）予算

### 1. 平成 25 年度予算案

別紙、資料 4 - 1 平成 25 年度予算案 参照

## 第 5 号議案 平成 25 年度定時総会における理事の選任

### 1. 理事候補

定時総会前に、幹事会員（20 名）から理事への立候補者を募った結果、以下の 11 名が立候補した。  
（五十音順）

氏名	所属
新井 桃子	NPO 法人 medical-e.net
郡 隆之	利根中央病院
近藤 博史	鳥取大学医学部附属病院医療情報部
坂田 信裕	獨協医科大学 基本医学 情報教育部門
酒巻 哲夫	群馬大学医学部医療情報部
東福寺 幾夫	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療情報学科
長谷川 高志	群馬大学医学部附属病院
原 量宏	徳島文理大学保健福祉学部臨床工学科
本多 正幸	長崎大学医学部医療情報部
森田 浩之	岐阜大学大学院医学系研究科総合病態内科学分野
吉田 晃敏	旭川医科大学 学長

### 2. 総会における選挙

これらの候補について、以下の方法により理事を選任する。

（1）総会において、幹事会員による無記名式 10 名以内連記式投票を実施し、得票数の上位 10 名を理事として選任する。また、総会を欠席する幹事会員は事前に二重封筒による郵便投票を行い、総会会場にて開票する。

（2）前項の投票で、同順で 10 名が確定できない場合には、最下位同順者による決選投票を実施する。ただし、決選投票には総会欠席者の幹事会員は投票権を有しないものとする。

（3）決選投票は、10 位（当選）、11 位（落選）の区別ができるまで繰り返す。

※定款第 24 条により、理事人数は、3 名以上 10 名以内である。

以上。

FAX 027-350-7475

回答期限 平成 25 年 6 月 26 日 (水) 正午

一般社団法人日本遠隔医療学会 事務局 御中

平成 25 年度定時総会出欠連絡・委任状

お名前	
ご所属	
出欠 どちらかに○を記入願います。	( ) 出席 ( ) 欠席 (委任状を提出します)
欠席の場合の委任状 被委任者には、幹事会員のお名前または「議長」をお書き下さい。お名前がない場合には、議長への委任とみなします。幹事会員のリストは議案書の 10 ページにあります。	被委任者氏名 _____ 様 委任者自署 _____ 印
特記事項	